

クリエーションの未来展 第19回

「more than Reason

隈研吾+山口一郎 (NF/サカナクション)+森永邦彦 (ANREALAGE) 展」

会期:2019年7月20日(土)~9月24日(火)

会場:LIXILギャラリー

LIXILギャラリーでは、2014年9月より日本の建築・美術界を牽引する4人のクリエイター、清水敏男氏（アートディレクター）、宮田亮平氏（金工作家）、伊東豊雄氏（建築家）、隈研吾氏（建築家）を監修者に迎え、それぞれ3ヶ月ごとの会期で独自のテーマで現在進行形の考えを具現化した展覧会企画「クリエーションの未来展」を開催しています。

第19回目となる今回は、「more than Reason 隈研吾+山口一郎(NF/サカナクション)+森永邦彦 (ANREALAGE)展」を開催し、意味や解釈、理屈を超えた体験を作ることを目指した展示を行います。本展覧会は今後も展開予定（会場は未定）の3者のコラボレーションのプロローグ、vol.0 という位置づけです。

開催概要

「more than Reason

隈研吾+山口一郎 (NF/サカナクション)+森永邦彦 (ANREALAGE) 展」

会期	2019年7月20日(土)~9月24日(火)
開館時間	10:00~18:00
休館日	水曜日、8月10日(土)~15日(木)、25日(日)
企画制作	株式会社LIXIL
会場	LIXILギャラリー 東京都中央区京橋3-6-18 東京建物京橋ビル LIXIL:GINZA 2F https://www.livingculture.lixil/topics/gallery/g2-1907/
入場料	無料
協力	隈研吾建築都市設計事務所 山口一郎 (NF/サカナクション) 森永邦彦 (ANREALAGE)

| 本リリースに関するお問い合わせ先 |

LIXIL ギャラリー (<https://www.livingculture.lixil/gallery/>)

所在地: 東京都中央区京橋3-6-18 東京建物京橋ビル LIXIL:GINZA 2F

担当: 大橋恵美・田村志保・水野慶子

TEL. 03-5250-6530 e-mail. xbn@lixil.com



© J.C. Carbonne

隈研吾 Kengo Kuma

1954年生。東京大学建築学科大学院修了。1990年、隈研吾建築都市設計事務所設立。現在、東京大学教授。1997年「森舞台／登米市伝統継承館」で日本建築学会賞受賞、その後「水／ガラス」（1995）、「石の美術館」（2000）、「馬頭広重美術館」（2000）等の作品に対し、海外からの受賞も数多い。2010年「根津美術館」で毎日芸術賞。近作に浅草文化観光センター（2012）、長岡市役所アオーレ（2012）、歌舞伎座（2013）、プザンソン芸術文化センター（2013）、FRAC マルセイユ（2013）等。新国立競技場の設計にも携わる。著書に、『自然な建築』（岩波新書 2008）、『小さな建築』（岩波書店 2013）、『日本人はどう住まうべきか？』（養老孟司氏との共著 日経 BP 社 2012）、『建築家、走る』（新潮社 2013）、『僕の場所』（大和書房 2014）など。



山口一郎 Ichiro Yamaguchi (NF/サカナクション | sakanaction)

「サカナクション」として、2005年に活動を開始し、2007年にメジャーデビュー。「ミュージシャンの在り方」そのものを先進的にとらえるその姿勢は常に注目を集める。2015年からNFをスタートさせ、各界のクリエイターとコラボレーションを行いながら音楽と様々なカルチャーが混ざり合う多様な活動を高い表現で実現し、評価されている。

サカナクション <http://sakanaction.jp/>

NF <https://nf.sakanaction.jp/>

Instagram @ichiroyamaguchi

Twitter @SAKANAICHIRO



©ANREALAGE

森永邦彦 Kunihiko Morinaga (ANREALAGE | アンリアレイジ)

デザイナー森永邦彦。1980年、東京都国立市生まれ。早稲田大学社会科学部卒業。大学在学中にバンタンデザイン研究所に通い服づくりをはじめ。2003年「アンリアレイジ」として活動を開始。ANREALAGEとは、A REAL-日常、UN REAL-非日常、AGE-時代、を意味する。日常の中にあって非現実的な日常のふとした振れに眼を向け、見逃してしまいそうな些事からデザインの起点を抄いとる。「神は細部に宿る」という信念のもと作られた色鮮やかで細かいパッチワークや、人間の身体にとらわれない独創的なかたちの洋服、テクノロジーや新技術を積極的に用いた洋服が特徴。2005年、東京タワー大展望台にて06S/S コレクションを Keisuke Kanda と共に開催、以降東京コレクションに参加。2014年秋、15S/S よりパリコレクションデビュー。2018年、パリ以降の作品の展覧会「A LIGHT UN LIGHT」を国内で開催し、LA 及びサンパウロの JAPAN HOUSE にて巡回展を開催、また、仏ポンピドゥー・センター・メッセや仏ロスチャイルド館での展覧会、森美術館での展覧会へも参加している。2019年「LVMH ヤング ファッションデザイナープライズ」ファイナリストに選出。（www.anrealage.com）